

表10. 天井下地材の附属金物の寸法

単位mm

附属金物の種類		天井下地材の種類	
		19 形	25 形
つりボルト	ねじの種類	3/8 ウィット転造ねじ	
	山の角度(参考)	55°程度	
	山数 / インチ(参考)	16 山	
	外径	基準寸法	9.0
		許容差	+0.3 0
	有効径	基準寸法	8.1
		許容差	+0.2 0
ナット	ねじの種類	3/8 ウィットねじ	
	二面幅	基準寸法	17
		許容差	+0 -0.7
	高さ	基準寸法	8.0
		許容差	+0.4 -0.3
	山の角度(参考)	55°程度	
	山数 / インチ(参考)	16 山	
	内径(参考)	基準寸法	7.7
		許容差	+0.4 0
ハンガ a)	板厚	2.0 以上	
クリップ a)	板厚	0.6 以上	0.8 以上
シングル野縁ジョイント a)	板厚	0.5 以上	
ダブル野縁ジョイント a)	板厚	0.5 以上	
野縁受けジョイント a)	板厚	1.0 以上	

注 a) 板厚の許容差は、JIS G 3302 又は JIS G 3321 によるものとし、他の寸法(幅、高さなど)については、受渡当事者間の協定による。

6. 材料

銅製下地材の構成部材及び附属金物に使用する材料は、表11 又はこれと同等以上の品質をもつものでなければならない。

表11. 材料

銅製下地材	構成部材	附属金物	適用JIS a)
壁下地材	スタッド ランナ 振れ止め	スベーサ	JIS G 3302 : 種類及び記号は、冷延原板の SGCC 又は SGC400 とし、熱延原板は SGHC 又は SGH400 とする。めっきの付着量は、めっきの付着量表示記号の Z12 以上とする。
天井下地材	シングル野縁 ダブル野縁 野縁受け	ハンガ クリップ シングル野縁ジョイント ダブル野縁ジョイント 野縁受けジョイント	JIS G 3321 : 種類及び記号は、冷延原板の SGLCC 又は SGLC 400 とし、熱延原板は SGLHC 又は SGLH400 とする。めっきの付着量は、めっきの付着量表示記号 AZ90 以上とする。
	—	つりボルト ナット	JIS G 3505 : 種類及び記号は、SWRM8、SWRM10 又は SWRM12 とする。また、JISH8610 に規定する 1級以上、JISH8625 に規定する 1級 CM1A 以上又はこれと同等以上の防せい処理を施したものとする。

注 a) 受け入れ時の銅材検査証明書などによって確認する。